

Title	表紙；目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学国文学研究室
Publication year	2024
Jtitle	三田國文 No.69 (2024. 12)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00296083-20241200--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三 田 國 文

第六十九号

『うつほ物語』浜田本系統の祖本について 高 橋 諒(1)

慈鎮和尚自歌合の古写本

——国立歴史民俗博物館蔵田中穰氏旧蔵典籍古文書所収

「慈鎮大僧正御集」について—— 太 田 克 也(13)

法政大学文学部日本文学科蔵『小春紀行』の意義 浅 井 万 優(38)

不遇の時代をいかに描くか

——森枳園「枳園森立之寿蔵碑」及びその草稿、『森氏略系』と

鷗外史伝—— 中 山 陽 菜(48)

近代における「あて字」の減少過程

——表音タイプを中心に—— 原 科 有 里(70)

岐阜県大垣方言におけるヴォイス——形態と構文—— 吉 安 良 太(86)

令和六年十二月